

## これからもずっとお世話に

私が生協に加入したのは1982年です。あの時は注文した代金は集金袋に入れて班でまとめていました。今は便利になりました。一人暮らしでも毎回たくさん注文しますが、班の方が家の中まで運んでくださいます。大助かりです。県外に住む娘や孫も生協に加入しているいろいろ情報交換をしています。これからもずっとお世話になります。ありがとうございます。



わが家のつむやきより



石川テレビの「はじめでばこ」に協賛

## 2014年 グループホーム戸板開所

福祉事業では、2009年のデイサービスこーぶあいあいの開所に続き、グループホームができました。



## 2016年 共に生きる社会をめざして

障がい者雇用と就労支援を目的に子会社ハートコープいしかわを設立。農産物の袋詰めや回収したカタログのリサイクルを担っています。

【障がい者雇用率】子会社を含むコープいしかわ全体  
2016年 **4.8%** → 2019年 **6.02%**



ハートコープいしかわ

## 2015年

### 17年ぶりの新店

1998年の1号店コープたまほこ以来の2号店コープおおぬか。出店以来、魚や野菜の新鮮さが好評です。



# コープいしかわ 二十歳の歩み

2010~2019

特集

コープいしかわ 20周年企画 ②

2020年度はコープいしかわ設立20周年。20年をコポ丸と振り返る企画第2弾！ 2010年から2019年までをたどってみましょう。

2010年に策定した 2020年ビジョン

人と人、地域のつながりを育む CO-OP

この10年間、コープいしかわでは、組合員の声に応じて、宅配事業をはじめ店舗事業や福祉事業で多様な進化がありました。2020年ビジョンにあるように、人のつながり、地域との関わりを大切に、安心して暮らせる地域を築こうとみんなで力を合わせた10年です。

いろんなところがつながりができましたよ



県内48か所に停留所



植付から収穫まで体験



購入商品の配達や買物代行をします



2018年までのべ28回運行



穴水町にあります

- 2010 千葉県山崎作業員「誕生」
- 2010 奇跡の生還
- 2010 地場商品カタログ「じわもーる」誕生
- 2010 のと北部センター開設
- 2010 ポイント還元開始
- 2010 地域貢献団体を応援する「地域活動助成金」創設
- 2011 東日本大震災
- 2011 岩手県陸前高田市へのボランティアバスの運行開始
- 2011 夕食宅配スタート
- 2012 東京スカイツリー開業
- 2012 輪島で配送エリア拡大
- 2012 おたがいさま南加賀設立
- 2012 店舗コープいじく便開始
- 2013 2020年夏季五輪東京開催決定
- 2013 親子で農作業を体験するコープ農園開園
- 2013 食品添加物基準見直し運用
- 2014 消費税5%から8%に引き上げ
- 2014 グループホーム戸板開所
- 2014 移動スーパーコポ丸便開始
- 2014 地域ぐるみで商品開発をするのともろるスマイルプロジェクト発足
- 2014 県内全自治体と災害時支援協定を締結
- 2015 おたがいさま金沢との設立
- 2015 北陸新幹線開業
- 2015 10年以上ご利用組合員へエコバッグお届け開始
- 2016 コープおおぬか開店
- 2016 障がい者雇用をすすめる子会社ハートコープいしかわ設立
- 2016 高齢者向け個人宅配「おもいやり便」導入
- 2016 宅配料が100円に値下げ
- 2016 県内全自治体と地域見守り協定を締結
- 2017 九州北部豪雨
- 2017 「お当番さんありがとうポイント」や「班で山分けお楽しみプレゼント」開始
- 2017 軽車両配送スタート
- 2017 金沢市と買物環境向上モデル事業締結
- 2018 西日本豪雨、北海道地震
- 2018 2名班開始
- 2018 はじめてばこに協賛
- 2018 カタログ等をリサイクルするエコセンター開設
- 2018 店舗で電子マネーコポカ導入
- 2018 福祉事業で「生協10の基本ケア」を導入
- 2019 新元号「令和」消費税率10%へ
- 2019 介護食やアレルギー対応食が「いつでも注文」に
- 2019 宅配ステーションたまほこ開設



## お知らせ

6月に予定していた宅配事業での20周年記念事業は延期いたします。実施時期など詳細が決まりましたら改めてご案内します。



## 2011年 夕食宅配スタートそしてエリア&メニュー拡大

毎日の食事作りが大変な一人暮らしの方などから栄養バランスがとれて安心できるものが食べたい、という声を受けて夕食宅配が始まりました。毎日のお届け時の会話が見守りにもつながっています。(お届けは平日の月～金)



肉や魚、野菜を中心に15品目以上の食材を使用



前日のお弁当が食べられずに残り、不在で連絡がつかない場合、登録された緊急連絡先へ連絡します。連絡がつかない、緊急連絡先の登録がないなどの場合には当日中に地域包括支援センターなどへ連絡します。

## 2016年 地域見守り協定

日頃から地域にお伺いする機会が多い、宅配や夕食宅配の担当者が、行政と連携して安否確認をすすめたりなど、地域の中でゆるやかな見守りの役割を果たしています。



地域での役割立ちが広がったよ

## 2014年 災害時支援協定

県内全ての自治体(県・19市町)と災害時支援協定を結んでいます。県内で避難所が開設された際には自治体の要請に応じておにぎりなどの調達運搬を行います。



おにぎりを小松市の避難所へ届けました。(2017年8月)

## 2010年 地元の安心できる商品を地場商品カタログ「じわもーる」誕生!!

「もっと地元の商品を増やして」という声に応じて、北陸三県のメーカー・生産者を中心にした商品のカタログが生まれました。

地場産品の年間取扱点数

2005年 **1万3,616点**  
↓  
2019年 **225万7,714点**



今ではたくさんの地場商品があるわ

10年前に組合員から寄せられた「コープいしかわへのお手紙」より

産地の訃報や賞味期限の偽装など、何を信じて家族に食べさせればいいのか悩む毎日です。10年後、20年後も見据えてコープいしかわに望むことは県内で生産された地元の商品をもっと取り扱って地域の活性化をすすめてほしいのです。

かほく市 Sさん

